

# かもがわ

# 議会だより

令和6年(2024年)

2月15日

第76号

発行 鴨川市議会報編集委員会  
〒296-8601 鴨川市瀬沼1450番地 電話04(7093)7825  
ホーローサービス <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>



## 第4回定例会の主な内容

- 議案質疑 …………… 2
- 議案等に対する討論 …… 5
- 常任委員会の審査内容 …… 5
- 一般質問 …………… 9
- 議決結果 …………… 15
- 賛否の公表 …………… 15
- 中学生だより …………… 16

本年、開創1300年を迎えた  
高蔵山対峙寺(対山不動尊)を行われた節分会



マチアロ  
マチを好きになるアプリ

※広報紙をスマートフォンやタブレットで



一般質問議員12人の様子をインターネット  
(Youtube)で録画放映しています。  
「市政を問う」コーナーのQRコードから、  
ぜひご覧ください

# 令和5年度一般会計補正予算など18議案を可決・答申

## 12月定例会

令和5年第4回定例会は、12月1日から12月21日までの21日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された18議案及び議員提出の1件の発議案は、全て原案のとおり可決・答申しました。

12月6日・7日・8日には、12人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

また、12月11日及び21日には、鈴木美一議員・福原三枝子議員・佐久間章議員・佐藤和幸議員・杉田至議員・本吉正和議員・松井寛徳議員・秋山貢輔議員・藤本省幸議員・高橋和夫議員・石川弘白二議員が議案に対する質疑を行いました。

### 議案に対する質疑

◎議案第61号 令和5年度一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認を求めることについて

問 被災宅地等復旧支援事業補助金の対象と金額は。

答 被災宅地等の所有者または管理者、占有者で、令和6年2月29日までに被災宅地等の復旧を行うことを市に届け出た方が対象。復旧事業に係る経費が10万円を超え、既に

完了したものを含み、令和7年3月31日までに完了する事業が対象。復旧事業に要する経費の3分の1を補助し、上限は100万円。

問 予算上限を超えた場合の対応は。

答 予算の不足が見込まれる状況となった場合は、追加の補正予算により対応する。



他市で被災のあった宅地の様子

問 周知方法は。

答 市ホームページや広報かもがわに掲載予定。

問 当該宅地が借地で、借地人と地主が折半で復旧をする場合、各人に補助が下りるのか。

答 借地人または地主のどちらかが行う一つの宅地に係る復旧事業に対して補助をする。

問 事業内容の建築基準法に適合しないものとは。

答 擁壁の高さが2メートルを超えるもので建築基準法に基づく確認済証の交付を受けていないもの。交付を受けていない場合は、補助金の対象外。

問 財源は、災害対策基金からの繰入れだが、その基金の残高と災害などの不測の事態や年度間の財源不足に備えるため積立てをしている財政調整基金の残高は。

答 災害対策基金の令和4年度末残高は、2912万1764円。今回の補正後の財政調整基金の

残高は、約14億347万4000円となる見込み。

◎議案第65号 鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 条例改正の目的と、全世代対応型社会保障について。

答 産前産後期間における国民健康保険税の免除措置が創設されたため。全世代対応型社会保障の基本的な考え方は、少子化・人口減少の流れを変える、これからも続く超高齢社会に備える、地域の支え合いを強めるの3つを目指すべき社会の方向性としている。



問 多胎妊娠の場合、減額期間が長くなるがその理由は。

答 多胎妊娠は、単胎妊娠よりも母体の負担が増

加し、妊娠中毒症や早産等の異常発生の危険性が高いと言われている。このようなことから、産前の減額期間を長く設定している。

◎議案第67号 鴨川市子ども医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 中学生までが対象だったが、なぜ高校生までに拡大されたのか。

答 千葉県の子ども医療費の助成制度が改正され、高校生相当年齢までの現物給付が可能となり、受給券が発行できることになった。

問 対象人数と医療給付費の額は。

答 全体で約3570人、約2334万5000円の増額を見込んでいる。

問 高校に通っていない方は対象か。

答 親の扶養に入っている方は対象。

◎議案第68号 指定管理者の指定について（鴨

川市地域資源総合管理施設）

問 特定非営利活動法人 大山千枚田保存会を指定管理者とするに至った経緯は。

答 施設譲渡の可能性を同法人と協議したが、当面の間は指定管理者として管理をしたい意向であったため公募を行い、同法人を候補者として選定した。

問 施設譲渡に対する金額や条件の提示はあったのか。

答 基本的に無償での検討は進めていたが、そこに至る以前のところで同法人より継続した管理をしたいという意向があった。

◎議案第69号 令和5年度鴨川市一般会計補正予算（第7号）

問 災害復旧費として4億1726万5000円が計上されているが、台風第13号の被害に対する予算措置としてまとまっ

たと考えているのか。

答 同被害への対応経費については、おおむね措置ができたと考えている。

問 台風第13号の災害対応として予算措置した内容、及びその財源内訳について。

答 まず、公共施設等の災害復旧関連経費として、合計は6億4494万9000円。内訳は、市道

の修繕、復旧など、約4億3000万円。河川の

修繕約2300万円。農道の修繕等710万円。

農地等災害復旧費補助金、農地・農業用施設災害復旧工事など約1億2000万円。林道の修繕、林道復旧など約5000万円。これら以外の公共施設修繕等約670万円。

次に、被災者への支援

関連経費として、合計は2968万円。内訳は、被災住宅応急修理業務委託料約2000万円。市単独の被災宅地等復旧支援事業補助金500万円。災害見舞金270万円。被災者生活再建支援金100万円。

また、災害廃棄物処理関連経費として、運搬及び処分委託料など、約3



昨年の台風第13号により氾濫した袋倉川（浜荻）



昨年の台風第13号により崩落した市道（打墨）





「クリーンステーション鴨川」敷地内に集められた台風被害による災害廃棄物

80万円の予算額を流用により措置した。  
 以上、災害対応の総合計額は6億7844万円。

財源内訳としては、国県支出金が2億8102万円、7000円、地方債が1億2360万円、分担金

が6777万5000円、基金繰入金金が1700万円、そして一般財源は1億8903万8000円。

**問 資材価格等調査委託料の調査対象並びにその内容は。**

**答** 公共土木施設災害復旧事業における市道災害復旧工事の積算に用いる資材価格や歩掛について調査をするもの。主に補強土擁壁に使用する壁面材や補強材などの資材10品目、及び、大型ブロックやガードレールの基礎などのコンクリート二次製品10品目について、その価格を調査し、歩掛調査は、大型ブロック積み擁壁や補強土擁壁、ガードレール基礎の3工種について調査する。

**問 この調査に期待する成果や、必要性等について。**

**答** 市場における労務及び資材等の取引価格、施工の実態等を的確に反映した積算を行い、適正な

予定価格を定め、公共工事の品質確保を図ることが発注者の責務であり、適正な工事発注により、公共工事の品質確保の担い手が中長期的に育成され、担い手の確保につながるものと考ええる。

**問 この調査結果は、今の災害復旧事業以外の通常の工事発注等にも使用し、適用できるものとして理解して良いのか。**

**答** この調査結果については、今回の災害復旧工事のみの積算に使用するもの。

議案第76号 令和5年度鴨川市一般会計補正予算(第8号)

**問 プレミアム商品券の発行に固執する理由は、また、平成27年度実施の時の購入限度額と販売数は。**

**答** エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、プレミアム商品券を発行する事業が、国の推

奨メニューに載っていたため。また、前回は、1セット1万2000円分の商品券を1万円で販売し、1人につき10セット10万円までの購入を可として、トータルでは2万6000セット販売した。

**問 プレミアム商品券が使用できる店舗は、商工会会員の店舗のみか。**

**答** 商工会の会員を対象とする予定で、この事業を契機に会員の加入促進につながれば良いと考えている。

**問 使用できる大型店の数と金額の割合は。**

**答** 前回3店舗、今回は4店舗で、中小規模店舗用が7000円、中小規模店プラス大型店舗用が5000円で調整中である。

**問 中小企業等エネルギー価格高騰対策支援事業の制度概要は。**

**答** 電力・ガス等のエネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業者・

個人事業者を支援するもので、令和4年分の確定申告等で計上されている光熱費及び燃料費の合計の10%、限度額20万円を支援するものである。

**問** プレミアム商品券発行で5600万円。この発行に係る事務費で238万7800円かかる。また、1人5万円まで購入できるが、そのお金を用意することは、市民にとって相当な負担になる。それであれば、現金給付や地域電子マネーの活用も考えられたのでは。

**答** 商品券の配布は使わないで残ってしまう可能性もあるため、プレミアム商品券を活用したい方が自ら購入して、使いたい店を選んで使うことができる方法を選んだ。また、電子マネーの活用は、システムに費用がかかり、時間を要するため、今後の検討課題としたい。



◎議案第68号 指定管理者の指定について(鴨川市地域資源総合管理施設)

賛成 川崎 浩之 議員

当該施設は、平成18年度から令和5年度まで17年間にわたり、特定非営利活動法人大山千枚田保存会が指定管理者として管理している。令和6年度から5年間の指定については、令和5年10月24日の指定管理者選定委員会で、同法人が候補者として選定されている。棚田オーナー制度をはじめ、他団体や小中学校、さらには企業向け農業体験を実施するなど、都市との交流にも寄与してきた。地域に根差した法人であり、今後もさらなる都市との交流が期待されることから、指定管理者として

て適任であると考え賛成とする。

◎議案第76号 令和5年度鴨川市一般会計補正予算(第8号)

反対 藤本 省幸 議員

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業について、市内の消費を喚起することについては賛成であるが、プレミアム商品券は元手が必要で、昨今の物価高騰により、多くの世帯やひとり親世帯、子育て世代は、やりくりで精いっぱいであるのでは。

そのようなことから、全世帯に行き渡るように配分する考えなど、執行部の姿勢を見ると、市の独自策として子育て世代への支援は、将来への投資であるとの認識が全く伝わってこない。この物価高騰が直ちに収まるとは思えないことから、現金給付を幅広く行うなどの支援をするべきと考えて、反対とする。

## 常任委員会の審査内容

各常任委員会に付託された議案の審査内容の主なものを掲載します。

### 予算常任委員会

◎議案第69号 令和5年度鴨川市一般会計補正予算(第7号)

**問** 増額補正された特別土地保有税の課税年度並びに時効との関係は。

**答** 平成8年度及び平成9年度の課税分である。分割納付の申し出及び不動産の差押えにより時効の完成は猶予されている。

**問** 旧市民会館並びに旧市営プールの解体撤去工事に係る約1097万



足場が組まれ解体が進む、旧市民会館

1000円の国庫補助金の減額理由は。

**答** 今年度の補助金は令和6年2月末までの事業費が対象となり、令和6年3月以降分の事業補助金は翌年度交付となったためである。

**問** 障害者自立支援給付事業の5252万4000円の増額理由やその要因は。

**答** 主に介護給付訓練等給付費5164万4000円の増額であり、グループホームにおける共同



生活援助、並びに就労継続支援B型のサービス利用者が増加したことによるものである。

**問 障害者の機能訓練が実施できる市内の施設数及びその利用者数、並びに費用負担額は。**

**答** 障害者サービス事業所14施設のうち、機能訓練の実施施設は4施設で、機能訓練サービスの利用者数は延べ163人である。また、利用者の費用負担上限額は、世帯所得に応じて4区分に設定されており、住民税非課税世帯等の負担は無く、通常では1割負担、所得割が16万円未満世帯の一月当たりの負担上限額は93000円、それ以外では3万7200円が上限額となる。

**問 小学校振興事業の消耗品費1230万1000円の増額理由は。**

**答** 令和6年度に小学校教科書の小規模な見直し改訂が予定されており、

教師用の教科書、指導書及び指導教材を購入するものである。

**問 地域おこし協力隊起業支援事業補助金の減額理由は。**

**答** 市内で運動支援関連事業の立上げを希望していた対象者において、当該起業を断念されたこと



有害鳥獣の駆除で活躍する石川隊員と高橋隊員

によるものである。

**問 協力隊員のこれまでの委嘱者数や定住実績、今後の委嘱等に関する基本的な考え方は。**

**答** 委嘱者の累計は、今年の9月現在で16名、そのうちの6名が定住して

いる。また、隊員の委嘱は、地域課題の解決と市内定住を前提とし、活動のしやすさや将来展望を確認しながら、今後も様々な場面で活用することを考えている。

**問 一般の公共土木施設災害復旧事業費のうち、市道災害復旧工事3億400万円の工事概要は。**

**答** 去る9月8日の台風第13号により被災した市道18箇所（箇所）の復旧工事を行うもので、大型ブロック積擁壁、コンクリートブロック積擁壁、L型擁壁、ガードレール設置及び舗装復旧等の工事を計画している。

### 総務常任委員会

◎議案第62号 鴨川市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 本議案は、地域交通の活性化及び再生に関する法律等の一部改正に伴う道路運送法の施行規則

の一部改正、並びに空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正により鴨川市附属機関設置条例別表に定める当該機関の法律及び省令の条番号が変更になったことによる条文の整備という理解でよろしいか。

**答** そのとおりである。

◎議案第63号 鴨川市特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 本市特別職の期末手当の支給率は、一般職及び市議会議員と比べ、平成26年度以降、100分の5少ない状況と給与の一部自主返納が続いているが、今後の考えは。

**答** 政治姿勢であり、政治的な判断で行っている。

**問** 改正により、12月期の期末手当の金額はどうなるのか。

**答** 市長が6万8880円、副市長が7万1604円、教育長が6万57

72円、合計で20万6256円の増額となる。

◎議案第64号 鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例及び鴨川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 本市のラスパイルス指数と給与水準は、近隣市と比較してどうか。

**答** 令和4年4月1日の本市のラスパイルス指数は、99・6、南房総市が99・7、館山市が99・4、勝浦市が100・6、富津市が102・8、君津市が99・4となっており、おおむね同等の状況である。

大卒の初任給は、本市と南房総市が18万2200円、館山市、勝浦市、富津市、君津市が18万8700円。高卒の初任給は、本市近隣市共に、15万4900円である。

**問** 近年の若手職員の離職に対する方策は。

**答** 職場の環境改善を進め、人材育成に重点を置き、職場の働きやすさ等を含め、管理職も一丸となって取り組んでいく。

◎議案第65号 鴨川市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 産前産後期間の国民健康保険税減額期間の詳細は。

**答** 単体妊娠の場合は、出産月・出産予定月の前月から翌々月までの4か月分、多胎妊娠の場合は、出産月・出産予定月の3か月前から翌々月までの6か月分が減額となり、出産予定日の6か月前から申請可能である。

**問** 減額に要する財政負担はどうか。

**答** 国が2分の1、県と市がそれぞれ4分の1となる。

### 建設経済常任委員会

◎議案第68号 指定管理者の指定について（鴨

川市地域資源総合管理施設）

**問** 特定非営利活動法人大山千枚田保存会への施設譲渡が難しい理由と同一法人を指定管理者とした理由は。

**答** 施設の土地が借地。

加えて、指定管理料が無くなると安定的な活動ができないため譲渡は難しいとの意向があった。また、同法人は、棚田オーナー制度をはじめ、各種体験プログラムなど中山間地域と都市との交流に



事務所も入っている「棚田倶楽部」

寄与しており、実績もあることから指定管理者としたいもの。

**問** 指定管理の期間を3年間に5年間とした理由は。

**答** 同法人より当面の間は指定管理者として管理したいとの意向があったため。

**問** 同法人の現在の会員数と指定管理業務に携わる予定人数は。

**答** 令和5年3月末現在で、正会員86名、賛助会員260名、団体会員が4組で、指定管理業務のうち施設の維持管理を3名で行う予定。

**問** 施設の修繕による対応は。

**答** 軽微な修繕については指定管理者が、10万円以上は市の予算で対応。

◎議案第73号 令和5年



奥谷浄水場

度鴨川市水道事業会計補正予算（第2号）

**問** 浄水処理に伴い発生する土砂処置業務が必要な浄水場はどこか。

**答** 浄水処理過程で連続的に粉末活性炭を使用している保台浄水場と奥谷浄水場の2箇所。

**問** 発生土砂の年間の発生量と処理回数。

**答** 発生量は保台浄水場が年間700トン、奥谷浄水場が1000トン、処理回数は保台浄水場が





保台浄水場

**問** おおむね2回、奥谷浄水場がおおむね12回を予定。  
**量水器交換等業務で**

**交換する個数は、**  
**答** 口径13ミリから75ミリの量水器を2307個

交換。

**文教厚生常任委員会**

◎議案第67号 鴨川市子ども医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

**問** 医療費の助成対象年齢を18歳に引き上げるにあたり、今後のスケジュールは。

**答** 開始日1か月前までに千葉県に報告する必要がある、県が千葉県国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金千葉支部と契約を締結することにより、令和6年4月1日から医療機関の窓口で受給券を提示すると無料になる。

◎議案第70号 令和5年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

**問** 財政調整基金への繰入状況は。その要因は。

**答** 今回の補正予算205万9000円を加え、本年度は合計1億1118万2000円を計上

する予定であり、1億496万円になると見込んでいます。要因は、社会保険適用の拡大、団塊の世代の後期高齢者医療への移行等による被保険者数の減少に伴い、保険料収入が減少していること、県への国保事業費納入金が対前年比で約3400万円増加していることである。

◎議案第71号 令和5年度鴨川市介護保険特別会計補正予算(第2号)

**問** 現在、試算中の第9期の介護保険料が決まるまでのプロセスは。

**答** 介護医療院への転換や定期巡回随時対応型訪問介護・看護の参入等により、増額改定が見込まれる。国から示される新たな介護報酬を反映させ、介護保険運営協議会で審議された後、パブリックコメントを経て、令和6年第1回市議会定例会に介護保険条例の一部改正を上程する予定である。

◎議案第74号 令和5年度鴨川市病院事業会計補正予算(第1号)

**問** 新たに歯科医師を雇用し、今後どのように訪問診療を充実させていくのか。



**答** 高齢化が進行する中、通院が困難となる方の増加が見込まれており、訪問診療の充実が求められることから、今後、在宅等でも口腔衛生管理や口腔機能管理が行えるよう、まずは国保病院が嘱託医となっている施設入所者や訪問看護を行っている方を対象に歯科の訪問診療を充実していきたい。



# 問 病院経営強化プラン策定について

答 持続可能な医療体制を目的としている

問 青少年研修センター運営は民間譲渡等を検討するとされているが、大山にとって様々な可能性の有る大切な施設でありどのような



答 医療、介護、福祉が一体となったサービスを提供しており、在宅における生活支援に取り組んでいく。人材確保として旭中央病院、千葉大学の研修医や医学生、看護学生等の実習を受け入れて将来的な医療人材確保につなげる。

問 職員採用の柔軟化、勤務環境の整備、医療従事者を確保するための取組の強化は。



明政会 川崎浩之 議員



一般質問 録画放映

な運営を考えているのか。

答 青少年研修センターは民間譲渡等を検討するとされている。

現在有る研修センターは、長狭地区における必要な拠点施設と認識し、地域の活性化や多様なニーズに応じた施設を有効に使っていく方法を、検討していく。

問 チョイソコかもがわは、利用出来る日数が減少する、国保病院での対応は。

答 病院として、運行がない日の診療日の変更、調整、訪問診療、訪問看護、患者送迎での対応を検討していく。



大山地区の青少年研修センター

# 問 鴨川市仮称「こども家庭センター」について

答 令和6年4月ふれあいセンター内開設に向け準備中

問 仮称「こども家庭センター」施設の設置場所・機能・業務内容は。

答 令和6年4月の開設に向け、ふれあいセンター内の旧デイサービスセンターを改修し、準備をしている。安心して子どもを産み、育てられる子育て支援の拠点とするためである。

問 施設の機能は、乳幼児向けの遊具や玩具で遊べるプレイルーム、乳幼児や保護者の休憩、飲食が可能な乳児室、子どもの困り事悩み事相談室2部屋、おむつ交換台設置のトイレを整備。

近年児童に対する相談対応件数の増加など、子育てに困難を抱える世帯がこれまで以上に顕在化してきている。子育て世帯に対する支援体制強化が必須となっている。

施設の機能は、乳幼児向けの遊具や玩具で遊べるプレイルーム、乳幼児や保護者の休憩、飲食が可能な乳児室、子どもの困り事悩み事相談室2部屋、おむつ交換台設置のトイレを整備。業務として、ひとり親家庭の経済的自立支援相談、親子関係や子ども問題の相談やアドバイス。妊娠届出時の母子健康手帳の交付や出産後の乳児家庭訪問による相談支援また、出産子育て応援給付金の支給など、乳幼児期から18歳未満までの子どもへの総合的な支援が一元化される。

子ども・子育て政策を一体的に切れ目なく、迅速かつ適切に進められるよう、子ども・子育て世代の目線に立ち、利用しやすい「こども家庭センター」を目指す。



明政会 高橋和夫 議員



一般質問 録画放映



## 問 旧ラーニングセンターは、今も大学施設なのか

答 現在も大学の設置した教育施設として認めている



無所属  
杉田 至 議員



一般質問  
録画放映

**問** 大学側から移転通知のあった旧安房キャンパス内のラーニングセンターは、今も大学施設として使用されているのか。

**答** 不定期であるが学生の利用があり、大学の教育施設と認識している。

**問** いつ確認したのか。

**答** 令和4年の11月に確認し、認めている。

**問** 一月後の12月定例会の質問に対し、それらの答弁は一切無かったが。

**答** 失念していた。

**意見** 旧安房キャンパスの移転は決定しているものの、ラーニングセンター施設やその用地は、利活用先が決まるまでの間は大学の教育施設として市長が認めるとのこと。

これまで、この件に関する説明や報告は一切無く、また、新たな事実が明らか

になったが、固定資産税の賦課等については特に精査されなければならぬ。市長が未だ教育施設として認めていることから、その取扱いは非課税であることが容易に推察されるが、これは市税を納める多くの市民の皆さんの理解を得られるとの認識なのか。

地方自治の本旨を逸脱する不透明な事務手続き等が一部の関係者によって進められており、市議会としても到底看過できない状況にある。市民皆さんの負託にしっかりと応えるため、地方自治法第109条等の規定に基づく調査特別委員会の設置を議長に提言する。



一方的な移転通知にもかかわらず・・・

## 問 ふるさと納税、1,000円単位の返礼品を取り扱うべきでは

答 経費の圧迫を極力抑える方策を協議していく



無所属  
本吉正和 議員



一般質問  
録画放映

**ふるさと納税について**

**問** 厳格化がスタートする前の駆け込み需要となった9月と、10月以降の本市ふるさと納税の状況はどうか。

**答** 9月の実績は、3718件、約1億700万円、前年の約2100万円の5倍を超える金額となった。4月から9月までの累計でも、7626件、約2億1300万円と、前年同時期の4118件、約1億400万円と比較し、1億円余りの増となっている。10月は、1032件、約3300万円と、前年の94%と、若干の反動が見られた。また、11月から12月までの見通しは、1万円未満の寄付に対する返礼品の提供を中止していることから、前年度より減少するものと予測している。1月から3月ま

では、最も寄付が少なくなる時期で、昨年度は3か月で1574件、約4100万円となっており、大きな変動はないと考える。

**問** 手数料が安いもの、菓子類やヒジキ、かつおぶしなど輸送費が安価なものを活用し、1000円単位の返礼品を少しでも取り扱うべきでは。

**答** 経費の圧迫を極力抑える方策を図っていく。



**こども未来戦略を踏まえた市の取組みについて**

**問** 本市は、高校3年生までの医療費を無償とし、近隣市町で行っている300円の自己負担もゼロとする条例を上程した。もっと世の中に発信すべきでは。

**答** 各メディアに情報発信を行うとともに、ホームページやSNS等を活用していく。

## 問 市民の定期表彰を以前から切望しているが現況を伺う

答 令和6年度から定期表彰の実施を考えている



自由民主至誠会  
川股盛二 議員



一般質問  
録画放映

### 鴨川市立国保病院について

問 看護職員の配置改善はもとより、医師、医療現場の働き方改革、医療従事者の勤務環境の改善が求められている中、国保病院の人員体制を伺う。

答 看護職員の人員配置は、10対1の配置を目指す。国保病院が果たすべき役割や機能を維持するため、医療提供体制の充実を図る。

問 公共交通運行日数の減少、路線廃止が進む中、通院高齢者への交通手段確保や外来患者増加策等を考え、無料送迎を積極的に行うべきと提案する。

答 通院困難者が増えることが想定される。公共交通機関等の状況や通院状況等を踏まえた上で、送迎の在り方を検討する。

移動教室バスの老朽化、車両の更新について



劣化が目立つ移動教室バス

問 老朽化が進行しているが、本年度から中学校部活動の大会送迎に利用され、バスの安全性が求められる、車両更新は急務だと考えるが、移動教室バスの概要や運行状況等を伺う。

答 大型バスは初年度登録から27年、マイクロバスは22年が経過している。安全管理に努めているが老朽化による経年劣化が目立ち、修繕頻度が高く車両更新の検討を進める。

小中学校送迎用バス運行委託について

問 運送業の働き方改革、物価高騰が及ぼす委託料への影響について伺う。

答 令和4年度が5474万4000円だが、令和6年度は委託料増を見込む。

## 問 市の立場として、メガソーラー計画をどう捉えているのか

答 協定の遵守を求め、事業者との対話の窓口を確保することが重要



無所属  
福岡 梓 議員



一般質問  
録画放映

問 この事業の経緯について伺う。

答 昭和40年代に、土地をリゾート会社が購入。同業他社の間で転売され、当該事業に係る前事業者が購入。本年3月に事業者の変更と共に現在の事業者が購入。

平成31年4月に林地開発が県より許可された。施工業者が定まらない等の理由で進捗がないまま、休止届が提出され続け、現状では本年末までが休止期間となっている。本年3月に、代表者を現事業者に変更する届けが県に提出され、現在に至る。

問 今事業は林地開発の旧基準のまま建設が可能。市民の生命と財産を守る市の立場として、どう捉えているのか。

答 現行の基準が適用される前の平成31年4月に県か

ら許可されたもの。許可済みの事業について、改正後の基準は遡及適用されないことは法令上やむを得ない。

問 今事業は様々な課題のある事業だが、本市にとってプラスとなる要因はあるのか。

答 施設設備に係る固定資産税や建設工事等に関連する地元企業の受注が想定される。

問 使用後のパネルの廃棄場所や方法について取り決めがあるのか。

答 事業者とは具体的な取り決めなどは行っていない。事業者が確実に撤去、処分がなされるよう申し入れていく。

意見 どんなに安全対策を講じても開発することにゼロリスクはない。それでも本本当に鴨川市にメガソーラー開発は必要なのか、十分に考えて頂きたい。

市民団体による署名活動資料より抜粋



市民団体による署名活動資料より抜粋



## 問 メガソーラー 市民の命と財産守るためにNoを

答 事業の再開向け丁寧に手続きを進めるよう申し入れる



日本共産党  
藤本省幸 議員



一般質問  
録画放映

### メガソーラー建設

問 銘川上流・主基地区の貯水池ができた経緯について。

答 北小町地区23haを受益地とした灌漑用水ため池として昭和3年に築造された。

問 その目的は。

答 農業に供する安定した水源の確保を目的としている。

意見 23haの農地に安定した水源を確保するために造られた貯水池のすぐ上の森林37万本を伐採し、盛り土をする計画である。最近の雨量や熱海で起きた土石流災害を見れば危険な計画だとわかるでしょう。

### フィッシャリーナ鴨川

問 舟艇オーナーへのアンケート結果と意向は。

答 対象22名の内13名の方が満足よりも不満を感じる方が多かった。利用意向は

「占用許可を取ってほしい」

問 マリン開発の取締役会の内容は。

答 千葉県への占用許可申請を決定している。

### マイナ保険証

問 市における利用登録者数は。

答 10月末現在国民健康保険被保険者数6963人中4546人(65.3%)である。

問 マイナ保険証を返還された方は。

答 「別人の情報が入って紐づけされたケースがある」と3名が返還している。

### 全国知事会からの要望

問 カードを持たない者が従来通り医療を受けられるように国に要請している。



## 問 旧基準の鴨川メガソーラー計画を着工させて大丈夫か

答 県許可済み案件だが、県・市・事業者で定期打合せ中



無所属  
入江裕一 議員



一般質問  
録画放映

### メガソーラー計画について

問 国は、土砂災害など様々な危険回避のため、令和4年以降、開発基準を厳格化してきたが、鴨川メガソーラー計画は、改正前の旧基準のままで大丈夫か。

答 平成31年当時の基準において千葉県が審査・許可されたもの。その後の改正基準は遡及適用されない。しかし県・市・事業者間で定期的な協定書の履行等の打合せを行っている。

### 「明治の日」について

問 国の「明治の日制定」を見据え、明治大嘗祭主基斎田などの「ご縁を活かした」本市の稼ぐ力に活用する考えはないか。

答 明治に注目が集まる「明治の日」の実現を契機とし、主基斎田跡地など、本市に存する明治ゆかりの資源を活用してブランド化

し、多様な活用を図ることは、本市における産業振興や文化振興に資する可能性を有する取組である。

問 明治にまつわる主基斎田址公園が平成30年度に市文化財の検討はされたが未指定の理由は。

答 当時の文化財保護審議会では、市の文化財指定する方向性はよい。歴史的な価値はあるが、碑だけでは意味がない。絵図と田の空間を保存してほしいなどの意見があり、北小町地区の圃場整備計画と協議したが、当時の斎田の形で残す事は、スケールメリット上、難しいとの事。



明治大嘗祭の主基斎田社公園

# 問 対話による協働のまちづくりをするには

答 市民が主体的に話し合うには会議の進行技術が必要



公明党  
福原三枝子 議員



一般質問  
録画放映

対話による協働のまちづくりについて

問 5か年計画の課題である市民との協働体制を強化していく政策は。

答 皆様の意見やアイデアを市政に反映出来る仕組みづくり、特に若い世代の皆様が積極的に関わりを持って市政運営である。

田原地区建設予定地のメガソーラーについて

問 予定地の所有者等の変更があったが、「太陽光発電事業着工に関する協定書」並びに「特記協定書」の今後の取り扱い。

答 協定の遵守が重要であり、協定の変更はない。弁護士に確認している。

問 本市の環境審議会を開催し、市の見解、対応など議論すべきではないか。

答 機会を作り説明する。  
帯状疱疹予防ワクチンに

CSN

問 80歳までに3人に1人が発症し、重篤化のリスクもある。ワクチン接種の予防率は97・2%と効果は絶大であるが料金が高価である。助成等は。

答 必要性を検討する。

食品衛生法改正による梅干し製造方法の変更について

問 道の駅などで販売している梅干しが、2024年6月から専用の施設でしか製造できなくなったが、実態調査等は。

答 県の動向や施設整備を望む場合は、支援する。

産後ケア「産後ドウラ」の養成事業について

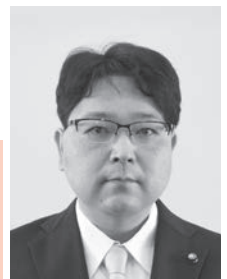
問 産後の育児や家事のトータルを直接支援するため4か月間の訓練をし、民間資格を取得する「産後ドウラ」の養成事業を要望するが。

答 総合的に判断する。



# 問 どの段階で広い範囲での説明会を開催する予定なのか

答 事業計画提出前の開催を事業者へ申し入れていく



無所属  
佐藤和幸 議員



一般質問  
録画放映

メガソーラー計画について

問 協定に法的効力はあるのか。またその根拠は。

答 本協定は市と事業者が法令の趣旨に反しない範囲で、その自由意思に基づき工事着工にあたっての遵守事項を約した行政契約であり、協定の記載の事項はこれを履行することが前提とした上で、工事着工に係ることが出来るものと認識している。

問 市の指導要綱に基づく同意書について、計画等を変更する場合は変更協議が必要になると明記されているが、改めて協議の必要があるのでは。

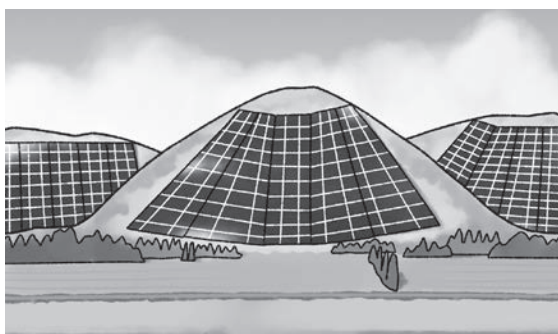
答 改めて指導要綱に基づいた協議が必要となる。

問 関係法令の旧基準と新基準を比較して旧基準ではどのような問題があるかと考えているか。本年9月の台

風第13号による被害や熱海での土砂災害等を考えても旧基準で安全が担保されると考えているのか伺う。

答 この事業は平成31年当時の基準において許可されており、改正後の基準は遡及適用されないが、事業の安全性の担保は大変重要だと考えている。

現在、県、本市、事業者で定期的な打ち合わせを行っている。その中で県と連携して、最大限の安全性の確保に努める。

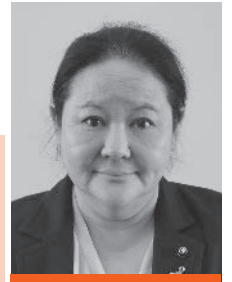


山の斜面への危険なパネル設置 (イメージ図)



# 問 10年後、本市の児童・生徒の推定人数は

答 小学生 829 人、中学生 490 人



かもがわ倶楽部  
庄司朋代 議員



一般質問  
録画放映

## 防災訓練

問 本年の成果と今後は。

答 長狭学園にて市民や協力団体等 486 人が参加。災害への意識づけ、相互の連携強化等有意義だった。来年以降も実施する。

問 庁内の訓練は。

答 毎年、関係機関と共に災害医療に関する合同災害机上訓練を行っている。コロナ禍以前に行っていた災害対策本部設置訓練も今後検討する。

## 鴨川地区小学校統合検討

問 鴨川地区 4 小学校について学校等適正規模検討委員会での検討内容は。

答 鴨川・西条・田原の 3 校または東条を含めた 4 校統合の検討中である。しっかり議論を行い、よりよい教育環境を提供できるように取り組む。

問 10 年後、本市の児童生

## 徒の推定人数は。

答 令和 15 年度の推定児童数は、長狭 60 人、江見 88 人、天津小湊 88 人、鴨川 593 人。同生徒数は、長狭 56 人、江見 45 人、天津小湊 57 人、鴨川 332 人。合計すると小学生 829 人、中学生 490 人。

提言 中学校の再統合の時期も検討が必要である。

## 文化財保存活用地域計画

問 計画策定の進捗は。

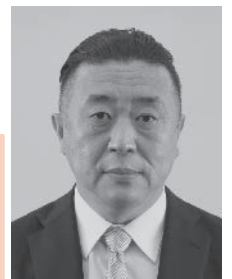
答 基礎資料となる市民アンケートを実施、計画の構成検討、本文執筆、資料編作成に着手した。本市の歴史文化、文化財の課題、将来像等について協議している。



鴨川小学校

# 問 本市の地域高規格道路早期実現への取り組みは

答 事業化へ向け道路整備の財源確保を国・県へ要望継続



かもがわ倶楽部  
長谷川倫秀 議員



一般質問  
録画放映

## 地域高規格道路早期実現について

問 市執行部の考えは。

答 圏央道の整備効果を外房地域へ波及させるためには長生グリーンラインに留まらず、「茂原・一宮・大原道路」から「鴨川・大原道路」によって形成される道路ネットワークの整備が重要である。また、アクアラインや館山道の整備によるストック効果を南房総地域に十分に発揮させるため、富津館山道路から外房地域を経由し圏央道へ連絡する道路ネットワークの強化が求められる。特に本市では切迫する巨大地震や津波等による生活圏域の分断・孤立の恐れがあることから、高規格幹線道路網の未整備地域における経済の活性化、防災・減災対策を含めた均衡ある千葉県の発展、地方

創生実現のため、地域高規格道路整備は必要である。

問 今後の取り組みは。

答 本職が会長を務める地域高規格道路「館山・鴨川道路」整備促進期成同盟会は、いすみ市長が会長を務める高規格道路「茂原・一宮・大原道路」「鴨川・大原道路」建設促進期成会と連携し、国や県に対し継続して要望活動を行う。本市民有志による民間団体「館山鴨川間地域高規格道路推進協議会」への活動支援並びに連携を図りながら整備促進に努める。



市役所庁舎に掲げられている懸垂幕

# 定例会議案等議決結果

## 【市長提出議案】

| 議案番号<br>(掲載ページ)            | 件名   | 付託先<br>委員会 | 委員会の<br>審査結果 | 本会議の<br>議決結果 |
|----------------------------|--|------------|--------------|--------------|
| 議案第 61 号<br>(2 ページ)        | 専決処分の承認を求めることについて (令和 5 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 6 号))               | 付託省略       |              | 承認<br>全会一致   |
| 議案第 62 号<br>(6 ページ)        | 鴨川市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について                                 | 総務         | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 63 号<br>(6 ページ)        | 鴨川市特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について                   | 総務         | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 64 号<br>(6 ~ 7 ページ)    | 鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例及び鴨川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 総務         | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 65 号<br>(2 ~ 3, 7 ページ) | 鴨川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について                                | 総務         | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 66 号                   | 鴨川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について      | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 67 号<br>(3, 5, 8 ページ)  | 鴨川市子ども医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について                         | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 68 号<br>(3, 5, 7 ページ)  | 指定管理者の指定について (鴨川市地域資源総合管理施設)                                 | 建設経済       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 69 号<br>(3 ~ 6 ページ)    | 令和 5 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 7 号)                                   | 予算         | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 70 号<br>(8 ページ)        | 令和 5 年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)                             | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 71 号<br>(8 ページ)        | 令和 5 年度鴨川市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)                               | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 72 号                   | 令和 5 年度鴨川市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)                            | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 73 号<br>(7 ~ 8 ページ)    | 令和 5 年度鴨川市水道事業会計補正予算 (第 2 号)                                 | 建設経済       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 74 号<br>(8 ページ)        | 令和 5 年度鴨川市病院事業会計補正予算 (第 1 号)                                 | 文教厚生       | 可決           | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 75 号                   | 鴨川市手数料条例の一部を改正する条例の制定について                                    | 付託省略       |              | 可決<br>全会一致   |
| 議案第 76 号<br>(4, 5 ページ)     | 令和 5 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 8 号)                                   | 付託省略       |              | 賛成多数         |
| 諮問第 3 号                    | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                                     | 付託省略       |              | 答申<br>全会一致   |
| 諮問第 4 号                    | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                                     | 付託省略       |              | 答申<br>全会一致   |

## 【議員提出議案】

| 発議案番号     | 件名   | 付託先<br>委員会 | 議年月日 | 本会議の<br>議決結果 |
|-----------|--|------------|------|--------------|
| 発議案第 10 号 | 鴨川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 付託省略       |      | 可決<br>全会一致   |


## 【報告】

| 報告番号    | 件名                          | 付託先<br>委員会 | 議年月日 | 本会議の<br>議決結果 |
|---------|-----------------------------|------------|------|--------------|
| 報告第 8 号 | 専決処分の報告について (損害賠償の額の決定及び和解) |            |      |              |

## 議員の議案等に対する賛否表

| 議案番号     | 件名                         | 1    | 2      | 3     | 4     | 5     | 6     | 7      | 8     | 9     | 10   | 11    | 12     | 13    | 14    | 15    | 16     | 17    | 18    | 議決年月日    | 結果   | 賛成 | 反対 |
|----------|----------------------------|------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|----------|------|----|----|
|          |                            | 福岡 梓 | 石川 弘白三 | 入江 裕一 | 高橋 和夫 | 藤本 省幸 | 秋山 貢輔 | 長谷川 倫秀 | 松井 寛徳 | 本吉 正和 | 杉田 至 | 佐藤 和幸 | 佐々木 久之 | 川股 盛二 | 川崎 浩之 | 佐久間 章 | 福原 三枝子 | 庄司 朋代 | 鈴木 美一 |          |      |    |    |
| 議案第 76 号 | 令和 5 年度鴨川市一般会計補正予算 (第 8 号) | ○    | ○      | ○     | ○     | ×     | ○     | ○      | ○     | ○     | ○    | ○     | ○      | ○     | ○     | ○     | ○      | ○     | ○     | R5.12.21 | 原案可決 | 16 | 1  |

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席(棄権)、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。  
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。  
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

※議会用語、行政・財政用語等の解説は、こちら 



# 中学生 だより 31

このコーナーでは、市内の中学生の日ごろ感じていることや将来の夢などを紹介します。鴨川市議会は、そういった思いを後押ししていきます。



安房東中学校  
1年  
佐藤 愛瑠さん

## なりたい自分

私は自分から積極的に人と関わることが苦手で、クラスでも自分から友達に話しかけることが得意ではありません。

そんな自分を変えようと、部活動では部長として部員を引っ張ったり、文化祭の有志発表に立候補しダンスの発表をしたりして、挑戦を続けてきました。

また、日常生活でもすれ違った人や先生方に対して元気なあいさつができるよう心がけています。

このような取り組みを意識的に行い、自分の苦手を克服し自信をつけていきたいと思っています。そして、人のためになることを続けていき、周りの人や社会から認められ、応援されるような人間になりたいです。



鴨川中学校  
1年  
藤代 琉生さん

## より良い学年に

私は、自分に自信がなく、中学生になるまであまり人前に立つことはありませんでした。一度は学級委員に挑戦するも、他人に頼ってばかりの日々でした。

中学へ入学し、何事も初めてで緊張しましたが、個性豊かな仲間と生活するうちに打ち解け、少しずつ自分に自信が持てるようになりました。そして、改めて後期学級会長に挑戦しようと思いました。

私が会長になれたのは、仲間が背中を押してくれたからです。いつも元気で明るい仲間、困ったときに支えてくれる仲間。そんな素晴らしい仲間たちが、より良い学校生活を過ごせるよう、タイトル通り「より良い学年」を創りたいと思っています。新たなことに挑戦し、仲間たちと支え合い成長していきます。

# 市議会を見る

次の定例会は  
**2月22日(木)** 開会予定です

## 市議会の傍聴をお考えの皆様へ

本会議及び委員会の傍聴につきましては、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症に移行したことから、マスクの着用や入室前の手指消毒については、傍聴される方の判断に委ねることとします。

ただし、咳や発熱など風邪のような症状がある方、体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮ください。

なお、本会議につきましては、インターネット(YouTube)でライブ中継や録画映像をご覧いただけます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

鴨川市議会

お問い合わせは議会事務局まで。  
電話 04-7093-7825  
FAX 04-7093-7848



## 会議録の閲覧

いつでも

過去の会議録は、市議会ホームページや図書館、公民館でご覧ください。

令和5年第4回定例会の会議録は、3月中旬ごろ掲載予定です

議会だよりをわかりやすくお読みいただくための議会用語、行政・財政用語等の解説はこちら



| 議会報編集委員会 |      |     |    |     |    |
|----------|------|-----|----|-----|----|
| 委員       | 副委員長 | 委員長 | 委員 | 委員  | 委員 |
| 石川       | 入江   | 高橋  | 藤本 | 佐々木 | 川股 |
| 弘白三      | 裕一   | 和夫  | 省幸 | 久之  | 盛二 |
|          |      |     |    |     | 福岡 |
|          |      |     |    |     | 庄司 |
|          |      |     |    |     | 朋代 |
|          |      |     |    |     | 福司 |
|          |      |     |    |     | 盛二 |
|          |      |     |    |     | 福司 |
|          |      |     |    |     | 庄司 |
|          |      |     |    |     | 朋代 |

私たち議員も、市民の皆様のため、一丸となって取り組んで参りたいと思います。(高橋和夫)

鴨川市でも1月6日消防の出初め式が開催され、改めて地域の安全安心に貢献されていることを実感しました。

また、被災地の皆様の安寧と、一日も早い復興をお祈りし議会として義援金を送りました。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震とその関連の事故によって犠牲になられたすべての方々にお悔やみを申し上げます。

# 編集後記